



# AYAのご紹介

第19回かながわ子ども・子育て支援大賞  
プレゼンテーション審査会

特定非営利活動法人AYA

中川 悠樹（代表理事）



# 法人概要

法人名

特定非営利活動法人AYA

所在地

神奈川県横浜市中区相生町3丁目61番地泰生ビル2F

設立

2022年1月1日 任意団体AYA 発足、2023年6月29日 特定非営利活動法人AYA 設立

代表理事

中川 悠樹（医師：横浜労災病院で外科医・救急医として勤務）

事業内容

病気や障がいのある子や医療的ケア児とご家族への、  
「スポーツ・芸術・文化」に触れる場の提供

- ・スポーツ（観戦、体験 など）
- ・芸術（音楽鑑賞、水族館鑑賞、プラネタリウム鑑賞 など）
- ・文化（映画鑑賞、食事会、国内/海外への旅行 など）

HP

<https://aya-npo.org/>



# 現状 / 課題

## 厚生労働省の調査<sup>\*1</sup>

96.8%：「家族一緒に外出や旅行すること」を希望  
17.2%：問題なく実現できている家族

## AYAのアンケート調査<sup>\*2</sup>

69.5%：家族での映画鑑賞経験ゼロ  
73.1%：娯楽施設へ出かける頻度「年に1回以下」

## 公教育外の「体験格差」の解消

病気や障がい为背景とした

why?

- ① 対象者が周囲の目を気にし、外出を控える（約92%）<sup>\*2</sup>
- ② 企業や団体（事業主）が受け入れを躊躇する

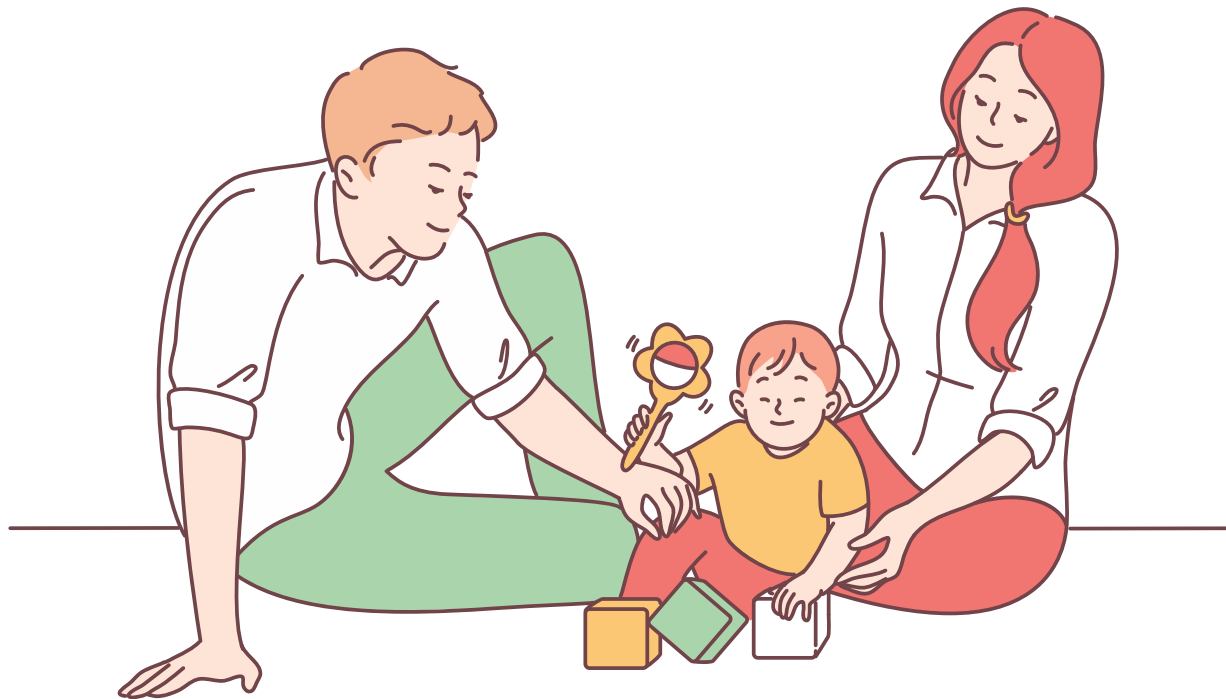


\*1) 令和元年度障害者総合福祉推進事業 医療的ケア児者とその家族の生活実態調査 [報告書](#)

\*2) 2024年に実施した「AYAインクルーシブ映画上映会」（有効回答数494件）のアンケート調査

# 役割 / 特徴

## 子どもたちや家族



## 事業者（企業や団体）



### <AYAの強み>

#### ① イベント運営力

- ・全イベントへ医療者帯同

#### ② ネットワーク力

- ・全国の医療従事者
- ・行政 / 自治体
- ・各種業界（映画・スポーツ）

#### ③ 架け橋力

- ・障がい者と事業者の間に立つ  
第三者的立場





# 実績 < 神奈川県 >



イベント：30回  
参加者：のべ 2,909名

スポーツ：17回  
映画：8回  
音楽：2回  
プラネタリウム：1回  
その他：2回

<開催地>

横浜市、川崎市、小田原市、鎌倉市 など





# 未来と役割

## ～ 目指したい未来 ～

『人々の心がつながり合い、可能性が広がる未来』

人々の心がつながると、できることが広がる。  
その連鎖が、社会をやさしく動かしていく。  
そしてその中心には、子どもたちがいる。  
そんな未来をAYAは思い描いています。



## ～ AYAの果たす役割 ～

『病気や障がいのある子どもたちとその家族へ、  
ワクワクする“ひととき”を届けます』

私たちAYAは、病気や障がいを理由にあきらめざるを得なかった体験を、  
子どもたちとご家族に、安心して楽しめる形で届けたいと考えています。  
そのひとときが、自分らしさを育み人とつながるきっかけになると信じています。